

平成29年度病虫害発生予察予報第6号（9月）

平成29年9月6日  
高知県病虫害防除所

《予報の概要》

| 作物名          | 病虫害名                                                            | 予想発生量※                                                                                                                                                 |
|--------------|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 水稻（普通期稲）     | いもち病（穂いもち）<br>ごま葉枯病<br>ツマグロヨコバイ<br>セジロウンカ<br>ヒメトビウンカ<br>トビイロウンカ | 少（県下全域）<br><u>多（中央、中西、西）、やや多（東）</u><br><u>やや多（西）、</u> 平年並（東）、やや少（中央、中西）<br>やや少（東、西）、少（中央、中西）<br><u>多（中央、中西、西）、</u> 少（東）<br>少（県下全域）                     |
| かんきつ類（温州みかん） | そうか病<br>黒点病<br>かいよう病<br>ミカンハダニ<br>カメムシ類                         | 少（中央）<br>少（中央）<br>少（中央）<br><u>やや多（中央）</u><br>平年並（中央）                                                                                                   |
| かんきつ類（中晩柑類）  | そうか病<br>黒点病<br>かいよう病<br>ミカンハダニ<br>カメムシ類                         | <u>多（中西、西）、</u> 少（東、中央）<br><u>多（中央）、</u> 平年並（中西）、やや少（東）、少（西）<br><u>多（中央）、</u> 少（東、中西、西）<br><u>多（東、中西）、やや多（中央）、</u> やや少（西）<br><u>多（東、中西）、</u> 平年並（中央、西） |

※ （ ）内の表記 東：県東部、中央：県中央部、中西：県中西部、西：県西部

## I 気象予報（高松地方気象台 8 月 31 日発表）

＜予想される向こう 1 か月の天候＞ 9 月 2 日から 10 月 1 日

平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう 1 ヶ月の平均気温は高い確率 50％です。

週別の気温は 1 週目は平年並の確率 50％です。2 週目は高い確率 50％です。3 ～ 4 週目は高い確率 50％です。

＜向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）＞

| 期間   | 対象地域 | 要素   | 低い(少ない) |    | 平年並 | 高い(多い) |
|------|------|------|---------|----|-----|--------|
| 1 ヶ月 | 四国地方 | 気温   | 20      | 30 | 50  |        |
|      |      | 降水量  | 30      | 40 | 30  |        |
|      |      | 日照時間 | 30      | 40 | 30  |        |

＜気温経過の各階級の確率（％）＞

| 期間       | 対象地域 | 低い |    | 平年並 | 高い |
|----------|------|----|----|-----|----|
| 1 週目     | 四国地方 | 30 | 50 | 20  |    |
| 2 週目     |      | 20 | 30 | 50  |    |
| 3 ～ 4 週目 |      | 20 | 30 | 50  |    |

＜予報の対象期間＞

1 ヶ月：9 月 2 日（土）～10 月 1 日（日）

1 週目：9 月 2 日（土）～9 月 8 日（金）

2 週目：9 月 9 日（土）～9 月 15 日（金）

3 ～ 4 週目：9 月 16 日（土）～9 月 29 日（金）

## II 病虫害発生予想

### 1 水稻（普通期稲）の病虫害

#### 1）いもち病（穂いもち）

予 想 発生量：少（県下全域）

根 拠

(1) 8 月の調査では県中央部、中西部で発生が見られたが、平年に比べ発生面積は少なかった。

(2) 9 月は晴天日が多いと予想されているため、今月と同様の発生が続くと考えられる。

対 策

(1) QoI 剤耐性菌発生を防止するため、使用回数は作期を通じて 1 回とする。

(2) 窒素過多は発病を助長するので、穂肥等の施用は生育状況を見ながら適切に行う。

#### 2）ごま葉枯病

予 想 発生量：多（中央部、中西部、西部）、やや多（東部）

根 拠

(1) 8 月の調査では県下全域で発生が見られた。発生面積は東部は平年並であったが、

他の地域は平年の2～5倍程度であった。発生程度は、東部、中央部は平年以下であったが中西部、西部は高めであった。

- (2) 9月は晴天日が多いと予想されているため肥切れが助長され、発病が増加すると考えられる。

#### **対 策**

- (1) 穂軸、枝梗に発生すると穂枯れを生じるので、発生の多いほ場では穂ばらみ期～穂揃い期に薬剤防除を行う。

### **3) ツマグロヨコバイ**

**予 想** 発生量：やや多（西部）、平年並（東部）、やや少（中央部、中西部）

#### **根 拠**

- (1) 8月の調査では県下全域で発生が見られたが、いずれの地域も発生面積、発生程度とも平年以下であった。  
(2) 9月の気温は高めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

#### **対 策**

- (1) 近年、本県における発生は見られていないが、本虫は萎縮病を媒介するので発生に注意する。また、出穂期から登熟期にかけて密度が高密度になると、実入りが悪化することがあるので注意する。

### **4) セジロウンカ**

**予 想** 発生量：やや少（東部、西部）、少（中央部、中西部）

#### **根 拠**

- (1) 8月の調査では県下全域で発生が見られたが、いずれの地域も発生面積は平年以下であった。発生程度は西部でやや高めであったが、他の地域は平年以下であった。  
(2) セジロウンカはほ場への定着性が低く、出穂期以降はほ場から離脱するため発生が減少すると考えられる。

#### **対 策**

- (1) セジロウンカはトビイロウンカ、コブノメイガ同様、中国大陸等から飛来する害虫であるため、ほ場内での発生に注意する。多飛来があった場合には、産卵痕や吸汁により生育被害が出る可能性があるので注意する。

### **5) ヒメトビウンカ**

**予 想** 発生量：多（中央部、中西部、西部）、少（東部）

#### **根 拠**

- (1) 8月の調査では県東部以外で発生が見られた。いずれの地域も発生面積は平年に比べ多く、中央部、西部は発生程度も高かった。  
(2) 9月の気温は高めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

#### **対 策**

- (1) 本虫による直接被害は少ないと思われるが、縞葉枯病を媒介するので発生に注意する。

### **6) トビイロウンカ**

**予 想** 発生量：少（県下全域）

#### **根 拠**

(1) 8月の調査では発生は見られなかったが、佐賀県で8月30日に注意報が発令されている。本虫の初期被害は局所的に発生するので注意する必要がある。

**対 策**

(1) 株元に寄生するので、防除を行う場合は株元に薬剤が十分かかるようにする。

## 2 カンキツ（温州みかん）の病害虫

### 1) そうか病

**予 想** 発生量：少（中央部）

**根 拠**

(1) 8月の調査では発生が見られなかった。

(2) 9月は晴天日が多いと予想されているため、現在の状況が続くと考えられる。

**対 策**

(1) 窒素過多が発病を助長するので注意するとともに、防風垣などの整枝を行い、園地の通風をよくする。

### 2) 黒点病

**予 想** 発生量：少（中央部）

**根 拠**

(1) 8月の調査では発生面積は少なく、発病程度も低かった。

(2) 9月は晴天日が多いと予想されているため、現在の状況が続くと考えられる。

**対 策**

(1) 密植園での間伐、老木の更新、防風林の整備等により、枯枝の発生ができるだけ少なくなるように管理する。

(2) 前回の防除から25日以上経過するか、累積雨量が250mmを超えると薬剤散布を行う。

### 3) かいよう病

**予 想** 発生量：少（中央部）

**根 拠**

(1) 8月の調査では発生が見られなかった。

(2) 9月は晴天日が多いと予想されているため、現在の状況が続くと考えられる。

**対 策**

(1) 銅剤等の散布による予防に努めるとともに、発病がみられる夏秋梢を剪定、除去する。

### 4) ミカンハダニ

**予 想** 発生量：やや多（中央部）

**根 拠**

(1) 8月の調査では発生面積は平年並であったが、発生程度はやや高めであった。

(2) 9月は晴天日が多いと予想されている。気温は高めと予想されているが、高温期を過ぎ増殖が盛んな時期を迎えるため発生が増加すると考えられる。

**対 策**

(1) 薬剤抵抗性の発達を避けるため、異なった系統の薬剤によるローテーション防除を心がける。

#### 5) カメムシ類

**予 想** 発生量：平年並（中央部）

**根 拠**

- (1) 8月の調査ではほ場での発生は見られていない。フェロモントラップへの誘殺数も8月としては少ないが、6半旬の誘殺数は平年並となっている。

**対 策**

- (1) 果樹園周辺の雑木林から飛来してくるので、園内をよく観察して、飛来を確認したら防除する。台風などによる強風の後、果樹園に飛来することもあるので注意する。

### 3 カンキツ（中晩柑類）の病害虫

#### 1) そうか病

**予 想** 発生量：多（西部、中西部）、少（東部、中央部）

**根 拠**

- (1) 8月の調査では、県中西部、西部で発生が見られた。いずれの地域も発生面積は多かったが、発生程度は平年並であった。  
(2) 9月は晴天日が多いと予想されているため、現在の状況が続くと考えられる。

**対 策**

- (1) 窒素過多が発病を助長するので注意するとともに、防風垣などの整枝を行い、園地の通風をよくする。

#### 2) 黒点病

**予 想** 発生量：多（中央部）、平年並（中西部）、やや少（東部）、少（西部）

**根 拠**

- (1) 8月の調査では県下全域で発生が見られた。県中央部では平年に比べ発生面積が多く、発生程度も高めであったが、他の地域は発生面積、程度とも平年以下であった。  
(2) 9月は晴天日が多いと予想されているため、現在の状況が続くと考えられる。

**対 策**

- (1) 密植園での間伐、老木の更新、防風林の整備等により、枯枝の発生ができるだけ少なくなるように管理する。  
(2) 前回の防除から25日以上経過するか、累積雨量が250mmを超えると薬剤散布を行う。

#### 3) かいよう病

**予 想** 発生量：多（中央部）、少（東部、中西部、西部）

**根 拠**

- (1) 8月の調査では県中央部でのみ発生が見られた。発生面積は平年より多かったが、発生程度は平年並であった。  
(2) 9月は晴天日が多いと予想されているため、現在の状況が続くと考えられる。

**対 策**

- (1) 銅剤等の散布による予防に努めるとともに、発病がみられる夏秋梢を剪定、除去する。

#### 4) ミカンハダニ

**予 想** 発生量：多（東部、中西部）、やや多（中央部）、やや少（西部）

##### **根 拠**

- (1) 8月の調査では県下全域で発生が見られた。発生面積は県東部、中西部で平年よりやや多めであったが、中央部は平年並、西部は少なかった。発生程度は中西部で高かったが他の地域は低めであった。
- (2) 9月は晴天日が多いと予想されている。気温は高めと予想されているが、高温期を過ぎ増殖が盛んな時期を迎えるため発生が増加すると考えられる。

##### **対 策**

- (1) 薬剤抵抗性の発達を避けるため、異なった系統の薬剤によるローテーション防除を心がける。

#### 5) カメムシ類

**予 想** 発生量：多（東部、中西部）、平年並（中央部、西部）

##### **根 拠**

- (1) 8月の調査ではほ場での発生は見られていない。フェロモントラップへの誘殺数も8月としては少ないが、6半旬の誘殺数は中央部、西部で平年並、東部、中西部では平年の4倍程度となっている。

##### **対 策**

- (1) 果樹園周辺の雑木林から飛来してくるので、園内をよく観察して、飛来を確認したら防除する。台風などによる強風の後、果樹園に飛来することもあるので注意する。

**農作物の病虫害防除のための情報です。お気軽にご利用ください。**

**病虫害防除所ホームページ（こうち農業ネット）**

- ①病虫害発生予察月報、病虫害発生予察予報
- ②病虫害発生予察注意報、病虫害発生予察警報、病虫害発生予察特殊報
- ③病虫害発生予察技術資料
- ④新しく問題となっている病虫害 etc.